

# 社会福祉法人 聖会 行動計画

(女性活躍推進法に基づく)

職員がその能力を発揮し、仕事と生活の調和を図り、働きやすい雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和4年4月1日～令和8年3月31日までの5年間

2. 内容

目標1：業務の共有をはかり、希望日に休日を取りやすくなるよう労働環境を整備する。

<対策>

- 令和4年4月～ 各部署の1年の実際の業務の洗い出しを実施。
- 令和5年4月～ 1年の業務の洗い出しの結果に対して、各施設管理者にアンケートを取る。
- 令和5年6月～ アンケート結果について検証。改善案を検討する。
- 令和6年4月～ 再度アンケートをとり、現況に変化がないか調査。
- 令和6年6月～ 報告会を実施（各事業所管理者を対象）  
報告会内容：各施設の現場の状況について意見交換。  
規則の見直しや個々の強化も踏まえ協議し、更なる改善を図る。

目標2：令和3年度の月平均残業時間数より、10%削減する。

<対策>

- 令和4年4月～ 時間外労働・休日労働の現状を把握  
労務管理を強化する為、労務管理に関わる職員に対し  
研修等の受講を促す
- 令和5年2月～ 所定ルール・各職員の勤務形態等の見直し

- 令和5年4月～ 1年間の現状把握結果を検証・分析  
改善を図りながら引き続き現状把握を実施
- 令和6年4月～ 2年間の実績を基に時間外・休日労働の発生原因を  
調査・分析
- 令和6年6月～ 報告会を実施（各事業所管理者を対象）  
報告会内容：時間外労働・休日労働の現状の共有  
各施設の現場の状況について情報交換  
2年間の分析結果や各施設の情報を基に協議し  
更なる改善を図る  
以降分析→協議→改善を繰り返し実行し、  
時間外労働・休日労働を削減する